地域経済のために

～地方創生への取組み～

「清流の国ぎふ 物産フェア&観光セミナー」「杉原千畝展&リトアニアミニ物産展」開催

2019年1月、当行は、岐阜県と東京海上日動火災保険株式会社（以下、東京海上日動）と協働し「清流の国ぎふ 物産フェア&観光セミナー」を東京海上日動本店ビル（東京・丸の内）で開催しました。

本イベントは、NHK連続ドラマ「半分、青い。」で注目を集める東美濃をテーマに、「東美濃観光セミナー」および「岐阜物産フェア」と「東美濃の地酒と美濃焼の器を堪能する会」を開催。多くの方に岐阜の魅力をPRしました。

また、岐阜県はリトアニア共和国と交流を深めていることから、「杉原千畝展&リトアニアミニ物産展」を岐阜商工会議所と協働で開催。

リトアニアのゲディミナス・バルブオリス駐日大使も見学されました。今後も当行は、岐阜県の魅力を発信し、地域の活性化に貢献してまいります。

「NOBUNAGA21地域経済活性化セミナー」の開催

2019年3月、ベンチャー企業、起業家の発掘・育成を通じ、地域経済活性化・発展に貢献することを目的として開催しました。

本セミナーでは創業者向け助成金「NOBUNAGAファーストステージ」と新規事業向け「ニュービジネスプラン助成金」の授賞式を開催しました。また、浅野撚糸株式会社 代表取締役社長 浅野雅己氏を講師に迎え、講演を行いました。

地域社会のために

スポーツ振興による地域活性化への取組み

当行は、「ぎふ清流ハーフマラソン」、「FC岐阜十六銀行サンクスマッチ」、「十六銀行冠試合 岐阜スゥープスホームゲーム」などに協賛し、スポーツを通じた地域活性化に取り組んでいます。

〈 岐阜スゥープス 〉 岐阜県初のプロバスケットボールチームとして、2018年3月8日に、正式にB3クラブライセンスが交付されました。当行は、トップスポンサーとして、岐阜スゥープスを応援しています。

2019年3月30、31日には十六銀行冠試合を開催し、両日とも、700名を越える多くの方にお越しいただき、会場は大いに盛り上がりました。

［スポーツ振興への取組み一覧］

▌県内のマラソン大会

2018年	4月	高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン（岐阜県・岐阜市）
	5月	中津川リレーマラソン（中津川市）
	6月	飛騨高山ウルトラマラソン（高山市）
	9月	ぎふ清流リレーマラソン（岐阜市）
	11月	いびがわマラソン（揖斐川町）
2019年	1月	みのかも日本昭和村ハーフマラソン（美濃加茂市）
	3月	ぎふ鵜飼マラソン・ウォーキング（岐阜市）

▌県内のスポーツイベント

2018年	6月	FC岐阜十六銀行サンクスマッチ
	6月	第18回アジアジュニア陸上競技選手権大会
	8月	十六銀行presents 岐阜スゥープス2018-19プレシーズンマッチ
	9月	岐阜レクリエーションフェスティバル
2019年	3月	十六銀行冠試合 岐阜スゥープスホームゲーム

公益財団法人十六地域振興財団による地域貢献活動

「クララザールじゅうろく音楽堂」は2018年11月に開館3周年となりました。この3年間で14回の企画コンサートを開催して、地域のみなさまに様々な音楽をお届けするとともに、貸しホールも100回を超えるご利用をいただきました。これからも芸術・文化をとおして、地域の皆さまのご期待にお応えしていきます。

〈 荘村清志ギター・リサイタル 〉 2019年3月に岐阜県出身の日本を代表するギタリストである荘村清志氏を招聘し、演奏会を開催しました。荘村氏は今年デビュー50周年を迎えられ、全国ツアーの最初が今回のクララザールでのコンサートとなりました。繊細かつ迫力あるギターの演奏にホールは感動に包まれました。

十六銀行

発行：株式会社 十六銀行　経営企画部ブランド戦略室
岐阜市神田町8丁目26　TEL（058）265-2111（代）
2019年6月発行

UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
VEGETABLE OIL INK

16Report

特集

▌2019年6月3日 十六TT証券営業開始！
▌三井住友信託銀行・民事信託士協会との連携
▌「Wallet＋」2019年冬始動

TOP MESSAGE トップメッセージ

私たちは、「エンゲージメント1st」の取組みをさらに加速し、お客さまとともに地域の活力を創造する「地域の共創活動」に取り組んでまいります。

平素より十六銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

ここに、当行の営業の概況やトピックスを要約した報告書「16Report」を作成いたしましたので、ご参照ください。

地域金融機関を取り巻く環境をみますと、他業態を含めた競争の熾烈化に加え、低金利環境の長期化など厳しい経営環境が続いております。また、地域経済は人口減少に伴う経済規模の縮小や企業の後継者不足、人手不足などの課題を抱えております。

こうした状況を背景として、地域金融機関には、お客さまの成長をサポートすることにより、持続可能な地域社会の実現に寄与していくことが強く求められております。

かかる課題に対処するため、当行は2017年4月より、「『第14次中期経営計画』All For Your Smile こころにひびくサービスを～2nd Stage～」を開始しており、「お客さまから必要とされ、お客さまとともに成長する金融グループ」を目指し、「エンゲージメント1st」を行動基軸として、お客さまおよび地域経済の成長への貢献と、地域を支えるための安定性・永続性のある収益構造が好循環するビジネスモデルへの変革をはかっております。

こうした転換期をチャンスと捉え、これまで当行が取り組んできた「営業変革」と「業務改革」の取組みをさらに加速し、新たな令和の時代においても、将来にわたりお客さまから頼りにしていただける銀行であり続けるよう、お客さまとともに地域の活力を創造する「地域の共創活動」に取り組むことで、一層の企業価値の向上に邁進してまいる所存であります。

皆さまにおかれましては、今後とも引き続きご支援賜りますようお願い申しあげます。

2019年6月

取締役頭取 村瀬幸雄

特集

十六TT証券 6月3日営業開始！

当行60%、東海東京フィナンシャル・ホールディングス40%の共同出資による十六TT証券は、東海東京証券の岐阜県内の4店舗を承継して、2019年6月3日に営業を開始しました。

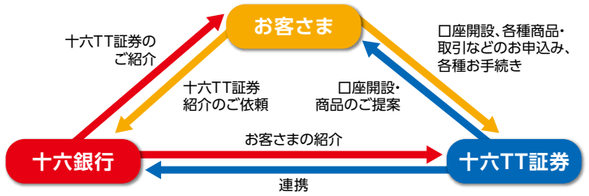
十六TT証券では、多様で良質な金融商品に加え、ファンドラップなどの運用サービスを取り揃え、お客さまの資産運用ニーズにきめ細かくお応えします。また、相続などの次世代への資産移転ニーズにも、十六銀行と連携してお応えします。

十六TT証券は、地域に根ざした証券会社として、「新しい資産運用のカタチ」を提供してまいります。

テープカット

十六TT証券4店舗のうち、大垣支店は岐阜県内初の銀証共同店舗となります。今後、お客さまが十六銀行グループの総合金融サービスをワンストップでご利用いただけるよう、銀証共同店舗の拡大を検討してまいります。

当行では、お客さまの資産運用ニーズにお応えするため、ご要望に応じて十六TT証券を紹介しています。



当行初の銀証共同店舗となる大垣支店

本社・営業店一覧

本社
〒500-8833
岐阜県岐阜市神田町七丁目12番地
十六ビル1階
TEL：058-266-4516

本店営業部
〒500-8833
岐阜県岐阜市神田町九丁目27番地
大岐阜ビル1階
TEL：058-265-6111

多治見支店
〒507-0033
岐阜県多治見市本町三丁目101番地の1
クリスタルプラザ多治見2階
TEL：0572-25-1151

大垣支店
〒503-0901
岐阜県大垣市高屋町一丁目26番地
十六銀行大垣支店内
TEL：0584-74-9711

中津川支店
〒508-0033
岐阜県中津川市太田町二丁目4番6号
TEL：0573-66-1621

『東海東京フィナンシャル・ホールディングスとの包括的業務提携事業』

当行と東海東京フィナンシャル・ホールディングスは、2018年3月に包括的業務提携について基本合意し、東海地域を地盤とする両社が営業基盤の強化をはかるとともに、地域貢献に資する取組みを推進しています。

具体的な提携事業として、経営承継を解決に導く10億円規模の経営承継ファンドの共同出資による立ち上げや、就活生向けセミナーの共同説明会に加え、海外進出・販路開拓を検討する事業者さま向けの講演会を開催しました。

今後も地域の皆さまが抱える課題やニーズにお応えすることで、東海地域における新たな金融ビジネスを実現し、十六銀行グループの機能強化とブランド力・収益力向上をはかります。

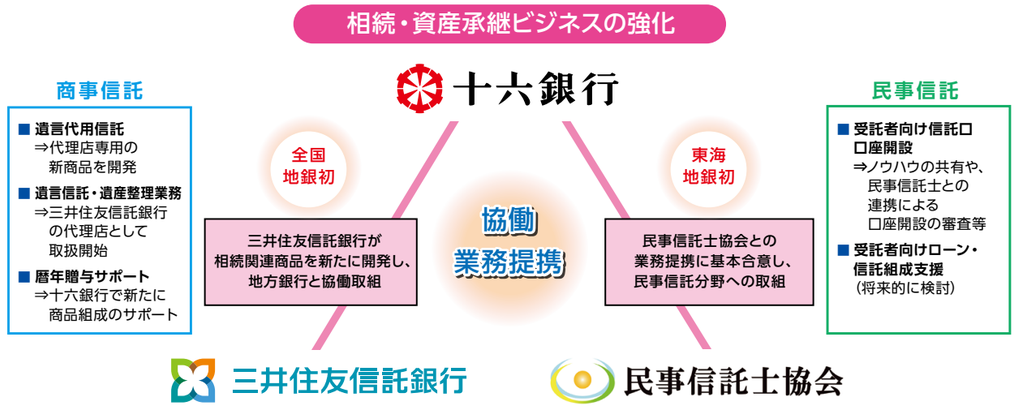
～相続を想族・想続へ～

三井住友信託銀行・民事信託士協会との連携

当行は、2019年5月、三井住友信託銀行と相続・資産承継分野において協働取組の検討を開始しました。同時に、民事信託士協会と民事信託制度を利用した適切な資産管理および円滑な資産承継の普及・推進のための業務提携に向けた協議を開始しました。

高齢化社会の本格化ならびに長寿化により、老後の適切な資産管理や円滑な資産承継に関する地域の皆さまのニーズが高まっています。当行は両社との協働・業務提携により相続・資産承継分野の取組みを強化し、皆さまの相続・資産承継を、家族を想い、その想いをつなげる「想族・想続」となるよう、お手伝いします。

締結式



「Wallet＋」2019年冬始動

2019年冬、スマートフォンアプリ「Wallet＋（ウォレットプラス）」の提供を開始する予定です。

Wallet+

サービスイメージ

スマホ画面で収支が一目で分かり、家計を“見える化”できて安心です！

余ったお金は目的に応じて専用の貯蓄口座へ！

将来に備えて運用もできます！

※「Wallet+」は、ふくおかフィナンシャルグループの連結子会社iBankマーケティング株式会社が展開するスマートフォン専用アプリです。

〈サービス例〉
● 残高表示　● 収支管理　● 資産管理　● 情報コンテンツ　● 目的預金　● ローン

当行は、チャネルや決済のデジタル戦略を進めることで、お客さまの利便性向上やキャッシュレス社会の進展に対応し、既存の銀行サービスに捉われない新しいマネーサービスを提供してまいります。